

<神から授かった課題>

ローマ10：13～15



オンヌリ教会・サランチェンバー サラン（愛）チェンバー（室内楽）

Gabe・・・賜物・贈り物

Auf（上から）＋ Gabe（賜物）＝ Aufgabe 「宿題・課題」という意味なる。

ドイツの教会

神から賜物を授かった私たち一人ひとは、「賜物」をどのように生かして用いるかという「課題」をも与えられていると教えられる。

それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。 Iペテロ4：10

神が与えてくださる賜物は個性的で多彩。そしてかけがえのないもの。

管理者・・・他の人に信頼されて預けられたものに対して、責任をもって当たる人。

神が信頼して預けた大切な賜物を、生かす使命が私たちにある。

- ・自分に与えられた賜物、ギフトは何だろう？
- ・神はどのように用いて、分かち合うことを願っておられるか？
- ・喜んで用いることが出来るように！ 差し出さなければ埋もれたまま。

*5つのパンと2匹の魚

良い知らせを伝える人の足は、山々の上であって、なんと美しいことよ。 イザヤ 52:7

<預言者イザヤの時代>

国は滅亡の一途をたどる暗く混沌とした時代。バビロン捕囚が目前に迫る。希望の光のかけらも見えない時、「よい知らせを伝える人」が70年後に訪れる捕囚からの解放を告げる。

わたしの民はわたしの名を知るようになる。その日、「ここにわたしがいる」と告げる者がわたしであることを知るようになる。」

良い知らせを伝える者の足は山々の上であって、なんと美しいことよ。平和を告げ知らせ、幸いな良い知らせを伝え、救いを告げ知らせ、「あなたの神が王となる」とシオンに言う者の足は。
イザヤ52：6、7

良いことの知らせを伝える人々の足は、なんとりっぱでしょう。 ローマ10：15

「良いことの知らせ」

- ・バビロン捕囚からの解放。
 - ・イエス様の十字架によって罪の支配にある人の解放。
- 救いの道がすべての人に開かれたという福音。グットニュース。

「良いことの知らせを伝える人」思い起こすのは

甦られたイエス様に最初に会った女性たち。
見たこと、聞いたことをすぐに弟子達に告げた！

自分に「良い知らせ」を届けてくれたのは誰だっただろうか？
そして、その知らせを誰に届ける？

「良いことの知らせ」を周りの人に伝える美しい足が私たちにもある。